MAB-K

## 消耗品・別売品のお買い求めについて

中せん・パッキンは消耗部品です。
（熱や蒸気にふれるため、ご使用にともない傷んできます。）
6カ月～1年を目安にご確認ください。
汚れが目立ってきたり、傷んできたら、以下のいずれかでお買い求めの上、交換してください。
●お買い上げの販売店
●タイガーお客様ご相談窓口（下記「連絡先」参照）
●消耗品・別売品のご購入専用ホームページ

**http://www.tiger.jp/shop.htm**

| 品　名 | 品　番 |
|---|---|
| 交換用ふた | MAB1172 |
| 交換用中せんセット*（3.0Lタイプ用） | MAB1052 |
| ふたパッキン | MAB1006 |
| 中せんパッキン | MAB1020 |
| ステンレスボトル用洗浄剤 | TAA-A100 |
| リセットピン | MAB1181 |

*交換用ふた、中せんセットは、パッキンつきです。

## 仕様

| | |
|---|---|
| 品番 | MAB-K300 |
| 実容量 | 3.0L |
| 保温効力（10時間） | 78度以上 |
| 保冷効力（10時間） | 7度以下 |
| 本体サイズ（約） | 幅16.5×奥行23.1×高さ36.0cm |
| 本体質量（約） | 1.8kg |

※保温効力とは、室温20±2度において製品に熱湯を中せん下端まで満たし、縦置きにした状態で、湯温が95±1度のときから10時間放置した場合におけるその湯の温度です。
※保冷効力とは、室温20度±2度において製品に冷水を中せん下端まで満たし、縦置きにした状態で水温が4度±1度のときから10時間放置した場合におけるその水の温度です。

## お問い合わせについて

品質管理には細心の注意をはらっておりますが、万一製品が不具合なときは、P.10をご覧になりお調べください。それでも不具合のある場合は、お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口へ次のことをお知らせの上、ご相談ください。

①製品名
②品番（本体底面にシール表示）
③製品の状況（できるだけ詳しく）
④購入日

また、製品に関するご質問などもお気軽にお問い合わせください。

※本書に記載の意匠、仕様および部品は性能向上のために一部予告なく変更することがあります。

## 連絡先


**タイガー魔法瓶株式会社** 本社 〒571-8571 大阪府門真市速見町3番1号

使いかた・お買い物のご相談は **お客様ご相談窓口**

ナビダイヤル（全国共通番号） **0570-011101** 有料でご案内させていただいております。
※ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ **TEL（06）6906-2121**

●受付時間　AM9:00～PM5:00　月曜日～金曜日（祝日・弊社休業日を除きます。）


※上記の連絡先の名称、電話番号、所在地は変更することがありますのでご了承ください。
ホームページアドレス　https://www.tiger.jp/



TIGER

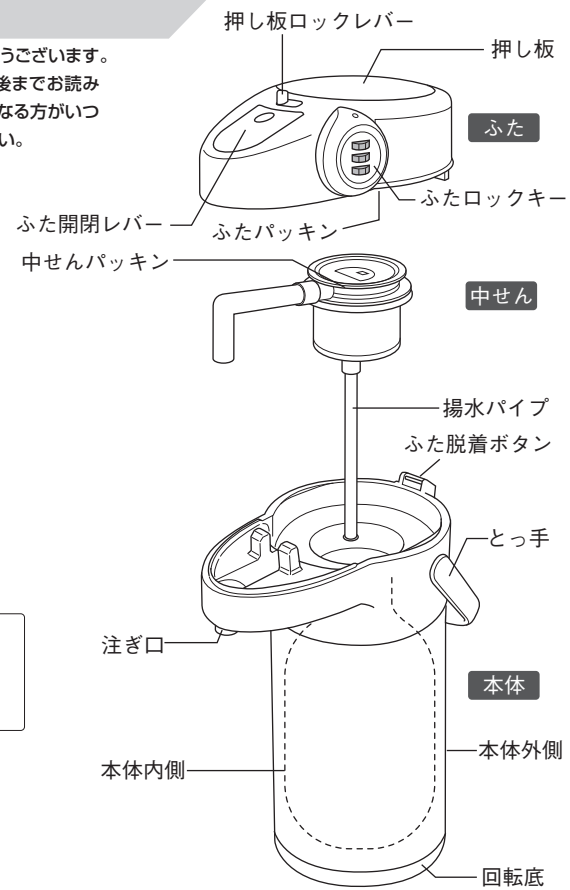
品番
**MAB-K型**

業務用

# ステンレスエアーポット〈セキュリティーポット〉

## 取扱説明書

このたびは、お買い上げまことにありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。




**ロック解除ナンバー**

| | | |
|---|---|---|
| | | |

設定したロック解除ナンバーを忘れないために、必ず記入してください。

**付属品**

リセットピン




© 2003 TIGER CORPORATION

※ご使用前に各部品がそろっていることを確認してください。

# 安全上のご注意 必ずお守りください。

本体に貼ってあるご注意に関するシールは、はがさないでください。

◆ お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
◆ 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、以下の区分で説明しています。

| ⚠警告 | 死亡や重傷を負うことが想定される内容です。 | ⚠注意 | 傷害を負うことが想定される、または物的損害の発生が想定される内容です。 |
|---|---|---|---|

## 図記号の説明

| | |
|---|---|
| してはいけない「禁止」内容です。 | 実行しなければならない「指示」内容です。 |

## ⚠警告

**乳幼児の手の届くところには置かない。**
**また、いたずらに注意する。**
禁止
やけど・けがなどのおそれ。



**ふたを「カチッ」と音がするまで確実に閉める。**
**中せんを正しくセットする。**
必ず実施
倒れたときにやけど・内容物がこぼれるおそれ。

## ⚠注意

**倒したり、落としたり、ぶつけたり、衝撃を加えない。**
禁止
やけど・とっ手、回転底などの破損・内容物がこぼれるおそれ。

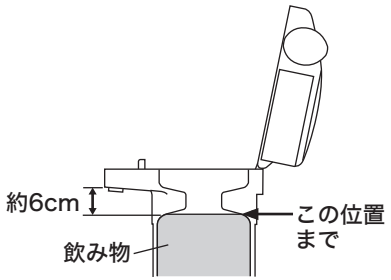
**コンロやストーブなど、火気の近くや、直射日光の当たる場所では使わない。**
禁止
やけど・変形・変色の原因。

**自動車の中では使わない。**
禁止
やけど・汚れの原因。



## ⚠注意

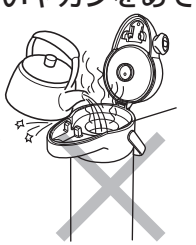
**飲み物の量は、図の位置（びん口から約6cm下）までにする。**
必ず実施
入れすぎると、中せんをセットしたときやふたを閉めるときにあふれて、やけど・汚れの原因。




**飲み物の保温・保冷以外に使わない。**
禁止

**缶ジュース・缶ビールなどを、容器ごと入れない。**
禁止
変形し、故障の原因。

**肩部分に熱いヤカンをあてない。**
禁止
転倒して、やけど・けが・傷や変形のおそれ。



**ドライアイス・炭酸飲料などは入れない。**
禁止
内圧があがり、内容物が吹き出るおそれ。

**牛乳・乳飲料・果汁などは入れない。**
禁止
腐敗・変質の原因。また、そのまま長く放置した場合、腐敗・変質によりガスが発生して本体の内圧が上がり、内容物が吹き出て、けが・汚れのおそれ。

**みそ汁、スープなど塩分を含んだものは入れない。**
禁止
腐敗・変質・サビのおそれ。

**お茶の葉・果肉などは入れない。**
禁止
目づまりしたり、注ぎ口からしずくが落ちて、やけどのおそれ。また、本体内側に汚れやにおいが残る原因。

**給湯中に本体を回さない。（底部は360度回転）**
禁止
お湯が飛び散り、やけどのおそれ。

## ⚠注意

禁止
**お湯が少ないときは、押し板を強く押さない。**
注ぎ口からお湯が飛び散り、やけどのおそれ。

禁止
**ふたを開けるときは、勢いよく開けない。**
本体が転倒して、やけど・けが・傷や変形のおそれ。

必ず実施
**次を順守して持ち運ぶ。**
**●押し板ロックレバーを必ず「ロック」する。**
**●振動（特に上下の振動）を加えない。**
押し板ロックレバーがロック（出ない）状態になっていても、本体を傾けたり、強い振動や衝撃を加えると、お湯が流れ出てやけどのおそれがあるので注意する。
**●とっ手を持つ。**
ふたや本体外側を持ったり、横に傾けて運ぶと、お湯が出て、やけど・汚れの原因。




必ず実施
**テーブルなどに置くときは、衝撃を与えないよう、そっと置く。**
お湯が出て、やけど・汚れの原因。

必ず実施
**内容物をすてるときは、ふた・中せんを取りはずし、注ぎ口を横に向けてすてる。**
注ぎ口を下に向けてすてると、注ぎ口からお湯が出て、やけど・他のものを汚す原因。（→すてかた）

禁止
**分解・修理はしない。**
故障や事故の原因。

必ず実施
**保温性能が低下したときは使用しない。**
熱いものを入れると本体が熱くなり、やけどなどのおそれ。

禁止
**塩素系漂白剤は使わない。**
サビたり、穴があく原因。ステンレスボトル用洗浄剤（TAA-A100）をおすすめします。

必ず実施
**周囲に十分なスペースがある水平な場所に置いて、ふたを開ける。**
傾きのある場所や、狭いスペースでふたを開けると、急にふたが閉まり、けがや故障のおそれ。



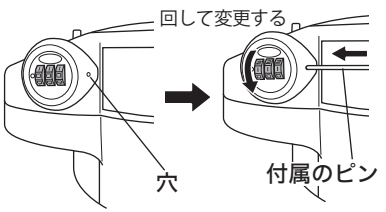
# 使いかた

## First! はじめて使うとき

●本体内側・中せんを洗う。
●ロック解除ナンバーを変更する。

### ロック解除ナンバーの変更のしかた

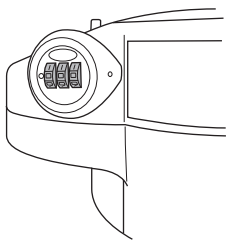
**① 現在のロック解除ナンバーに合わせます。（初期設定は「000」です。）**
**② ふたロックキー側面にある穴に付属のピンを差し込み、ピンを差し込んだまま新しいロック解除ナンバーに合わせます。**
**③ ピンを抜くとロック解除ナンバー設定完了です。**



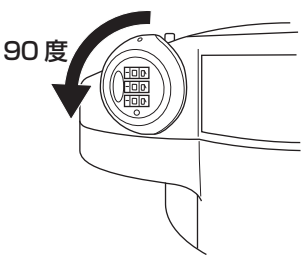

**ご注意**
●付属のピンをなくした場合は、直径2mm 以下のピンを使用してください。

●ロック解除ナンバーを忘れないよう、表紙にナンバーを記入してください。

### 1
**ふたロックキーをロック解除ナンバーに合わせる。**
●ロック解除ナンバーは、お買い上げ時は「000」に設定されています。お客様で任意の番号に変更できます。



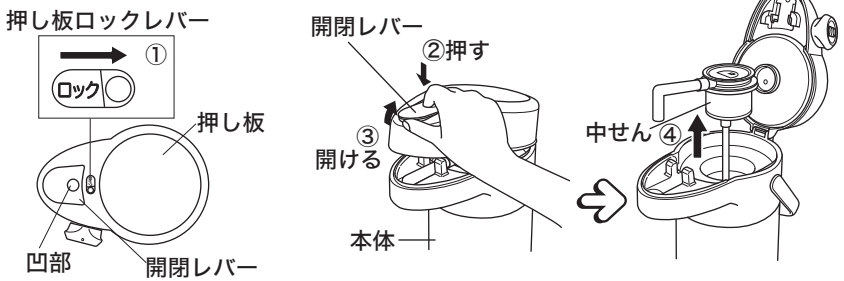
### 2
**ふたロックキーを矢印の方向に回して、ふたのロックを解除する。**




**ご注意**
●90 度以上回さない。
ふたロックキーが破損するおそれ。

## 3

**①押し板ロックレバーを「ロック」にしてから②開閉レバーの凹部を押し、③つまみ上げてふたを開け、④中せんをはずす。**




## 4

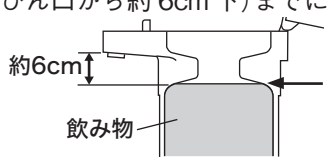
**保温(保冷)効果を高めたいときは、少量の熱湯(冷水)を入れ、1 ～ 2 分予熱(予冷)する。**

予熱(予冷)後は、お湯(水)をすてる。

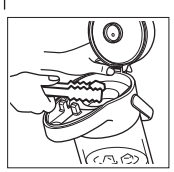
## 5

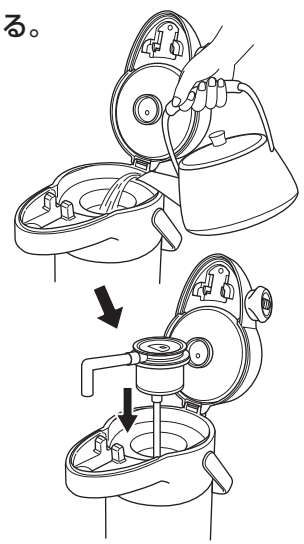
**熱い(冷たい)飲み物を入れ、中せんをセットする。**

●飲み物は、入れすぎないように図の位置(びん口から約 6cm 下)までにする。




●氷を入れるときは、先に飲み物を入れ、小さく砕いた氷を、ポットを傾けてすべらせるように入れる。





**ご注意**

●お茶の葉をそのまま入れると、目づまりしたり注ぎ口からしずくが落ちたりして、やけどのおそれがあります。

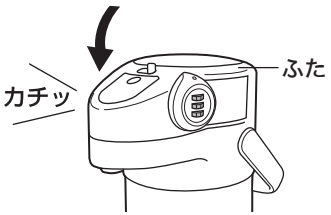


●本体にはお湯を入れ、お茶のときはティーバッグなどをおすすめします。
●熱いお茶を入れると、お茶の色が変わることがあります。

## 6

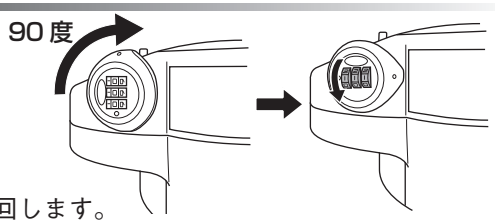
**ふたを閉める。**

「カチッ」と音がするまで、確実に閉める。




## 7

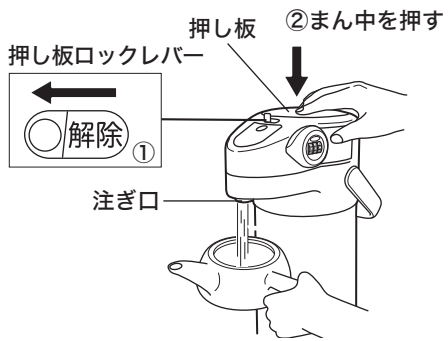
**ダイヤルを矢印の方向に回し、番号合わせキーをロック解除ナンバー以外の数字に合わせて、ふたをロックする。**




●ダイヤルは上から下の方向に回します。
●「0」以外の数字で止めた場合は逆方向(下から上)に回すこともできますが、「0」の位置で止まります。(故障ではありません)

## 8

**①押し板ロックレバーを「解除」にし、急須等の容器を注ぎ口に近づけ、②押し板をゆっくり押して飲み物を注ぐ。**




## 9

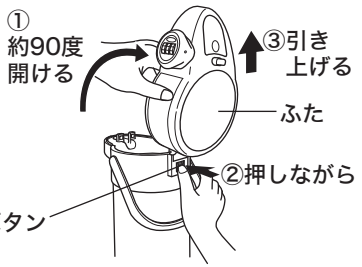
**注ぎ終わったら、押し板ロックレバーを必ず「ロック」にする。**



# 使い終わったら

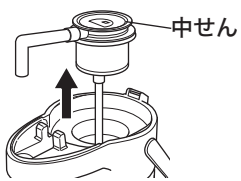
**1**

**①ふたロックキーを解除し、ふたを約 90 度開け、②ふた着脱ボタンを押しながら、③ふたを引き上げてはずす。**



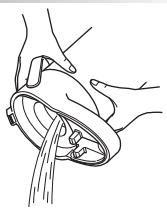

**2**

**中せんをはずす。**




**3**

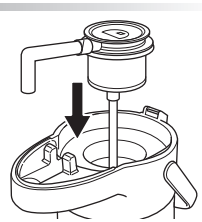
**残った飲み物を、図の位置からゆっくりすてる。**



**4**

**お手入れし、中せんをセットする。**

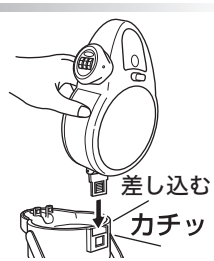
お手入れのしかた→P.8



**5**

**ふたをつける。**

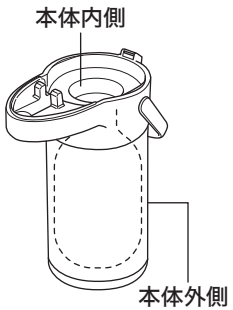
「カチッ」と音がするまで確実につける。

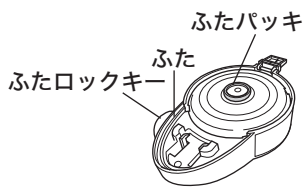


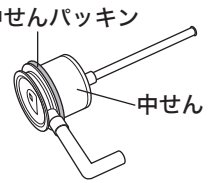



# お手入れのしかた

◆使用後は、必ずその日のうちにお手入れする。
◆洗剤は、台所用合成洗剤（食器用・調理器具用）を使う。
◆スポンジ・布はやわらかいものを使う。
◆においを防ぐために、ご使用前や、お湯以外のもの（お茶や糖分を含んだものなど）を入れた後は、熱湯を入れて注湯をくり返し、充分にお手入れする。



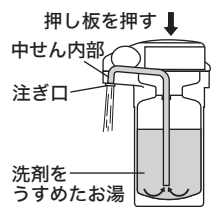




**本体内側・中せん・中せんパッキン・ふたパッキン**

①洗剤をうすめた水またはぬるま湯で、スポンジを使って洗い、水で充分にすすぐ。
②充分に乾燥させる。

**中せん内部**

①本体に、洗剤をうすめたお湯を入れ、中せんをセットし、ふたを閉める。
②押し板をくり返し押して、お湯を全部注ぎ口から出し、すてる。
③お湯だけを入れ、①②をくり返して充分にすすぐ。




**本体外側・ふた**

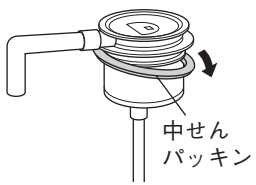
①布を、洗剤をうすめたお湯にひたし、かたくしぼってふく。（丸洗いしない。）
②乾いた布で洗剤分をふき取り、充分に乾燥させる。

**ご注意**

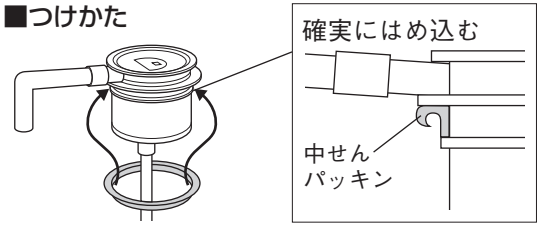
●本体・ふたの丸洗い・つけおき洗いをしない。（本体・ふた・ふたロックキーがさびるおそれ）
●シンナー類・クレンザー・漂白剤・化学ぞうきん・金属たわし・ナイロンたわしなどは使わない。
●食器洗浄機や食器乾燥器などを使わない。
●煮沸しない。
●ふた・中せんのパッキンは必ず取りつける。→P.9
●長期間使わないときは、充分に汚れを落とし、乾燥させ、湿気の少ない場所に保管する。

## 中せんパッキンのはずしかた・つけかた

■はずしかた

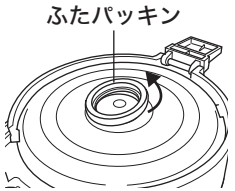



■つけかた

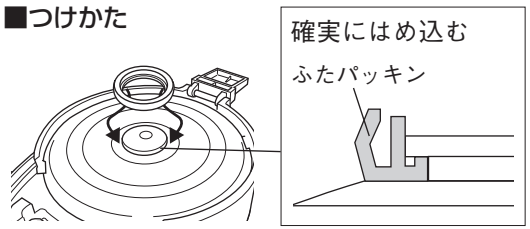



## ふたパッキンのはずしかた・つけかた

■はずしかた




■つけかた




**ご注意**

●パッキンの取りつけ位置や方向を間違えないようにする。
内容物がもれるおそれ。

### 本体内側に汚れが目立ってきたときは…

「サビのような赤い斑点」や「ザラザラしたもの」の場合

汚れは水の中に含まれているミネラル成分（カルシウム・マグネシウム・鉄分など）によるものです。これらの汚れには、スーパーや薬局で販売されているクエン酸のご使用をお勧めします。
①クエン酸（約 10g）をぬるま湯でうすめて本体に入れる。
②2 ～ 3 時間後にやわらかいブラシできれいに洗い、水で充分にすすぐ。
③充分に乾燥させる。

「茶しぶ」や「コーヒー」の汚れなどの場合

汚れは飲み物などに含まれているタンニンや油脂成分によるものです。ステンレスボトル用洗浄剤 TAA-A100（別売品）のご使用をお勧めします。
◆品番 TAA-A100 10g×4 包入り
お買い求めは、「消耗品・別売品のお買い求めについて」を参照してください。



# 不具合が生じたときは

| こんなとき | ご確認いただくこと | 直しかた |
|---|---|---|
| 飲み物が出ない、出にくい。 | 中せん・各パッキンが確実にセットされていますか。 | 確実にセットする。<br>→**P.5・9** |
| | 中せん・各パッキンが損傷していませんか。 | 損傷しているときは、お買い求めの上、交換してください。→**裏表紙** |
| | 飲み物の量が少なくなっていませんか。 | 残量が少なくなると、注げない場合があります。 |
| | 中せん内部に異物が詰まっている場合があります。<br>この場合は、中せんをお買い求めの上、交換してください。→**裏表紙** | |
| 保温（保冷）が効いていない。 | 予熱（予冷）をしてから、熱い（冷たい）飲み物を入れていますか。 | 予熱（予冷）をしてから、熱い（冷たい）飲み物を入れる。→**P.5** |
| | 飲み物の量が少なくありませんか。飲み物の量が少ないと、充分な保温（保冷）効果が得られない場合があります。 | |
| | 寒冷地や周囲の温度が高い場合など、使用環境の厳しい状況では、充分な保温（保冷）効果が得られない場合があります。 | |
| 押し板がかたくて押しにくい。 | お湯を入れた場合、本体内側の圧力が高くなり、押し板がかたくなることがあります。 | |
| 注ぎ口からしずくが落ちる。 | 製品の構造上、注ぎ口からしずくが落ちることがありますが、性能には問題ありません。 | |
| 本体内側から異臭がする。 | 汚れが付着していたり、飲料物を長時間入れたままにしていませんか。 | お手入れする。<br>→**P.8** |
| | 使いはじめのうちは、樹脂などのにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。 | |
| プラスチック部分に線状や波状のように見える箇所がある。 | 樹脂成形時に発生する跡で、使用上の品質に支障はありません。 | |
| 本体がさびた。 | みそ汁、スープなど塩分を含んだものを入れると腐敗・変質・サビのおそれがあります。 | |
| 肩から水がもれる。 | 注ぎ口が汚れていませんか。 | 注ぎ口をお手入れする。<br>→**P.8** |